
第Ⅱ部

地球温暖化対策

うー茶ん



【うー茶ん】は宇治市民の健康づくりのシンボルです。健康づくりのキーワード、『「気づき」から「行動」へ』の精神を宇治市民の身近な温暖化防止活動にも活かすために活用しているものです。

第Ⅱ部 地球温暖化対策

第1章 宇治市地球温暖化対策実行計画（第4期計画）

1 概要

近年、社会経済活動や生活様式の変化に伴い、大量生産・大量消費・大量廃棄が環境への負荷を増大させ、地域の環境だけでなく、地球温暖化やオゾン層の破壊など地球環境にまで影響を及ぼしています。中でも地球温暖化問題は、地球全体として人類の生存基盤に関わる最も重要な環境問題の一つとなっています。

国際社会や国が地球温暖化防止の様々な取組みを展開する中で、宇治市では、一事業者、一消費者としての立場から環境への負荷の低減に率先して取り組むとともに、宇治市が行う事務及び事業から排出する二酸化炭素などの温室効果ガスを抑制するため、平成13年2月に「宇治市地球温暖化対策実行計画（第1期計画）」、平成25年3月には第4期計画を策定し、環境にやさしい市役所をめざしています。

2 主な内容

宇治市地球温暖化対策実行計画では、庁舎で職員が直接行う事務だけでなく、上・下水道事業や小・中学校の教育施設などで使用する電気などのエネルギー使用量を把握し、温室効果ガスの総排出量を算定しています。そして、算定した温室効果ガスの総排出量を削減するための取組みや、削減目標を設定し、その実施状況を公表することとしています。主な内容は次のとおりです。

(1) 計画の期間

計画の期間は平成25年度～平成29年度までの5年間とします。

(2) 基準値と基準年度

平成23年度を基準年度とし、同年度の温室効果ガス排出量を基準値とします。

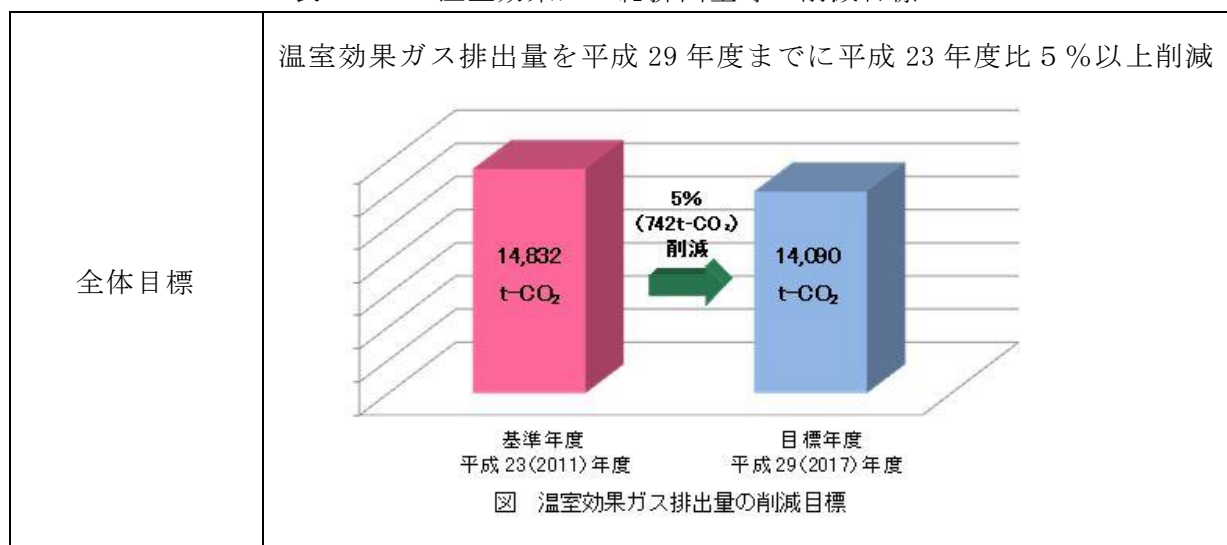
【基準値：14,832t-CO₂】

(3) 計画の対象範囲

指定管理者制度導入施設を含む、宇治市の実施するすべての事務事業を対象とします。

(4) 削減目標

表 2-1-1 温室効果ガス総排出量等の削減目標



個別目標 (エネルギー 使用関係)	従量電力使用量を平成 29 年度までに平成 23 年度比 5 % 以上削減
	施設燃料使用量を
	車両燃料使用量を
個別目標 (非エネルギー 使用関係)	紙使用量を
	可燃ごみ排出量を
	不燃ごみ排出量を
	水道使用量を

(5) 計画の進捗状況の調査結果

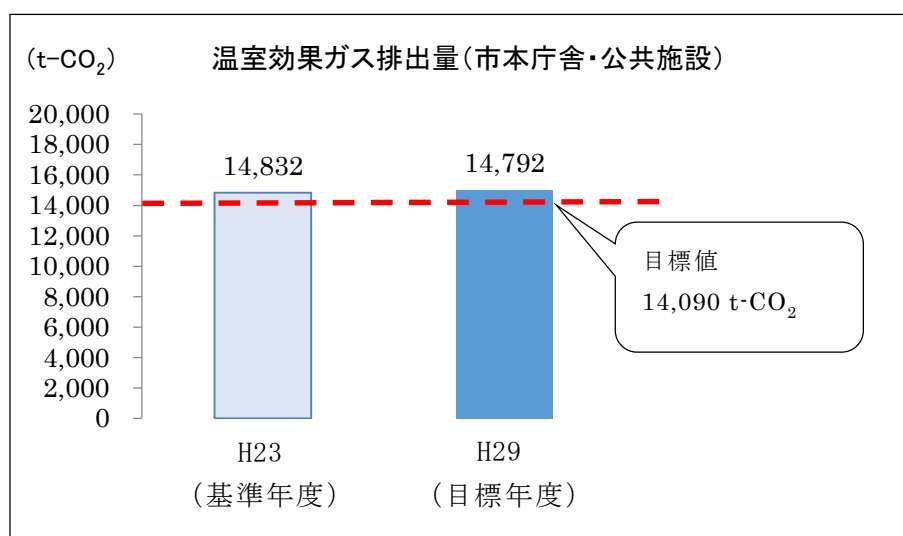
ア 全体目標の達成状況

平成 29 年度の宇治市の事務事業における温室効果ガス総排出量は 14,792 t-CO₂ となり、平成 23 年度の排出量 14,832 t-CO₂ との比較では 40 t-CO₂ 減少、増減率では 0.3% 減少となりました。

表 2-1-2 平成 29 年度全体目標の達成状況

	平成 23 年度 (基準年度)	平成 29 年度	平成 23 年度 →平成 29 年度 増減率
温室効果ガス総排出量 (CO ₂ 換算)	14,832 t-CO ₂	14,792 t-CO ₂	-0.3 %

図 2-1-1 宇治市の事務事業における温室効果ガス総排出量



イ 個別目標の達成状況

平成 29 年度の個別目標の達成状況は下表のとおりです。

今年度は、車両燃料使用量、不燃ごみ排出量、水道使用量が目標を達成しましたが、その他 4 項目については、基準年度より 5 %削減という目標を達成することは出来ませんでした。

表 2-1-3 平成 29 年度個別目標の進捗状況

項目		平成 23 年度 (基準年度)	平成 29 年度	平成 23 年度比 (基準年度比)
エネルギー 使用関係	従量電力使用量 (千 kWh)	29,549.7	28,959.5	-2.0%
	施設燃料使用量 (千 m ³ 、都市ガス換算値)	1,177.2	1,452.0	+23.3%
	車両燃料使用量 (千 L、ガソリン換算値)	316.2	278.1	-12.0%
非エネルギー 使用関係	紙使用量 (千枚、A4 換算値)	53,132.0	71,699.7	+34.9%
	可燃ごみ排出量 (t)	246.2	250.6	+1.8%
	不燃ごみ排出量 (t)	64.5	59.8	-7.4%
	水道使用量 (千 m ³)	416.2	390.4	-6.2%

第2章 宇治市地球温暖化対策地域推進計画

1 概要

21世紀は環境の世紀といわれ、人間の諸活動による地球環境の悪化が人類の生活や生態系に重大な影響を及ぼしつつあり、特に地球温暖化の問題は、人類に課せられた共通にして最大の課題として、抜本的な対策が迫られています。

このため宇治市では、地球温暖化の原因である温室効果ガスの削減に向けて、平成20年3月に「宇治市地球温暖化対策地域推進計画」を、平成25年3月に「宇治市第2次地球温暖化対策地域推進計画」を策定し、市民・事業者・市の三者が協働しながら地球温暖化対策を推進しています。

2 主な内容

宇治市地球温暖化対策地域推進計画では、宇治市内のすべての市民・事業者から排出される温室効果ガスを、電力やガスのエネルギー使用量などから算定して総排出量を把握します。そして、算定した温室効果ガスの総排出量を削減するための取組みや、削減目標を設定し、その実施状況を公表することとしています。

「宇治市第2次地球温暖化対策地域推進計画」の主な内容は次のとおりです。

(1) 計画の期間

計画の期間は、2013（平成25）年度～2023（平成35）年度までの11年間とします。

(2) 目標年度と基準年度

目標年度は、本計画の最終年度である2023（平成35）年度とし、基準年度については「京都議定書」と同じ1990（平成2）年度とします。

(3) 計画の対象範囲

宇治市全域を対象とします。また、本計画は、あらゆる主体による取組みが必要となることから、すべての市民・事業者及び市を対象とします。

(4) 削減目標

2023（平成35）年度までに温室効果ガスを、1990（平成2）年度比で25%以上削減することをめざします。

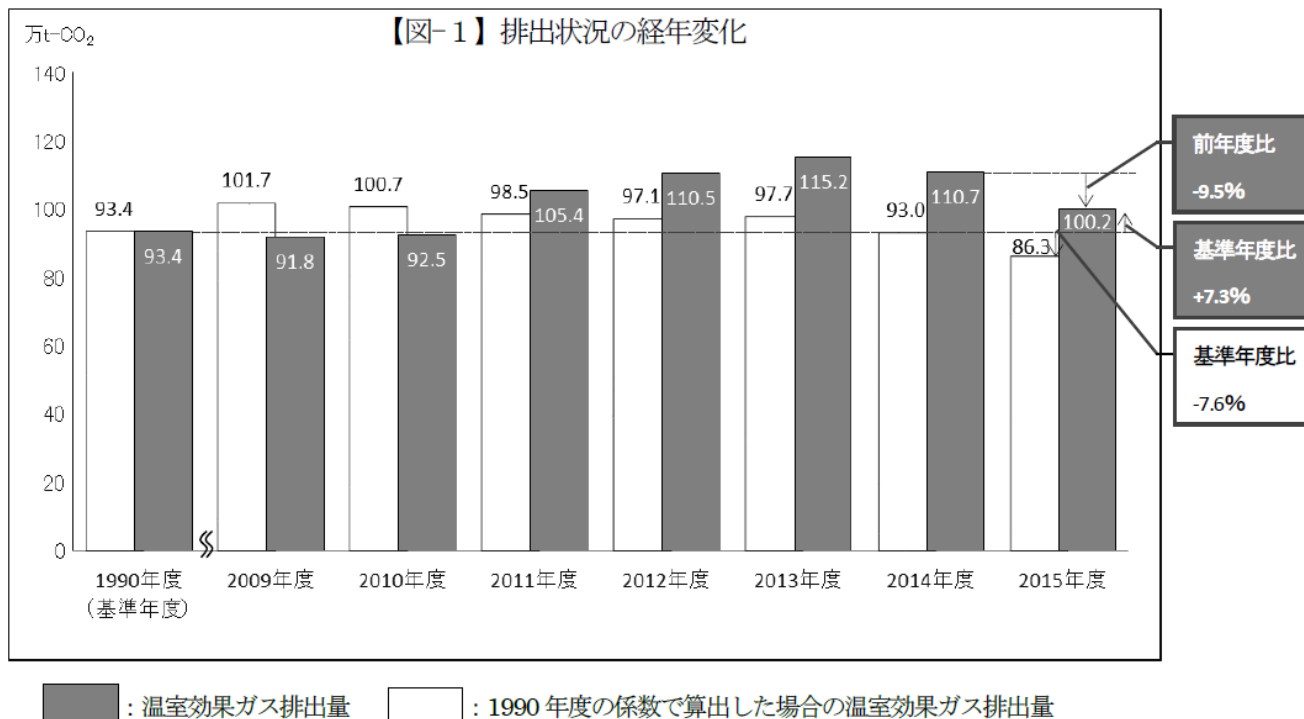
(5) 計画の進捗状況の調査結果

「宇治市第二次地球温暖化対策地域推進計画」の結果は次のとおりです。なお、平成 28 年度に資源エネルギー庁が公表する統計データに大幅な変更がありましたので、算定値の見直しを行っています。※

表 2-2-1 温室効果ガス総排出量

	温室効果ガス排出量		基準年度比
	1990（平成 2）年度 （基準年度）	2015（平成 27）年度	
温室効果ガス総排出量	93.4 万 t-CO ₂	100.2 万 t-CO ₂	+7.3 %
温室効果ガス総排出量 （1990 年度排出係数で算出）		86.3 万 t-CO ₂	-7.6 %

図 2-2-1 宇治市域の温室効果ガス排出状況



ア 温室効果ガス総排出量

1990（平成 2）年度との比較では 7.3%と増加し、計画の目標値である 25%削減を達成することはできませんでした。

目標が未達成となった最大の要因は、東日本大震災後の電源構成に占める火力発電の割合の増加にあると考えられますが、その割合が変化してきた 2014（平成 26）年度以降は温室効果ガスの排出係数が低くなり、市民・事業者の皆様の省エネルギーの取組等もあって 2015（平成 27）年度は 2 年連続で前年度より減少しました。

なお、電力の CO₂排出係数を 1990（平成 2）年度の値に固定し算出した場合、温室効果ガス排出量は基準年度に比べ 7.6%減少しており、基準年度以降で最も少ない状況となっています。

イ 部門別目標の達成状況

部門別排出状況については、産業部門が基準年度比で 33.1%減となり、運輸部門は基準年度比で 3.9%増、民生業務部門は 109.4%増、民生家庭部門は 68.7%増、廃棄物部門で 7.5%減となりました。

表 2-2-2 2015（平成 27）年度の部門別排出状況

単位：(万 t-CO₂)

部 門		1990(平成 2)年度 【基準年度】	2014(平成 26)年度		2015(平成 27)年度		
		排出量	排出量	基準年度比	排出量	基準年度比	前年度比
二酸化 炭素	産業	47.1	38.9	-17.5%	31.5	-33.1%	-18.9%
	運輸	19.9	20.8	+4.7%	20.7	+3.9%	-0.7%
	民生業務	10.6	22.9	+115.7%	22.3	+109.4%	-2.9%
	民生家庭	14.7	27.2	+85.1%	24.8	+68.7%	-8.9%
	廃棄物	1.0	0.9	-11.8%	0.9	-7.5%	+4.9%
総排出量		93.4	110.7	+18.6%	100.2	+7.3%	-9.5%

注 1) 第 2 次計画での温室効果ガス排出量の算定に用いる一部の統計数値には、公表に 3 年以上要するものがあるため、暫定値として前年度の数値で算出しているものがあります。

注 2) 資料中の数値は、端数処理の関係で合計値等が整合しない場合があります。

※ 都道府県別エネルギー消費統計（経済産業省資源エネルギー庁）の推計方法の変更に伴う算定値の見直しについて

本市域における温室効果ガス排出量の算定については、経済産業省資源エネルギー庁が公表する「都道府県別エネルギー消費統計」（エネルギー消費統計）のデータを用いて算定を行っております。このエネルギー消費統計の推計方法等が、平成 28 年 12 月 20 日付（平成 29 年 2 月 14 日付再修正）で大幅に変更され、新たなエネルギー消費統計としてデータが公表されることになりました。

このデータは、1990 年度まで遡ってすべての公表値が改定されたことから、本市がこれまでに算出した過年度の算定値と、新たなエネルギー消費統計に基づく算定値に差が生じることとなり、適切に比較することが不可能となりました。

このことから、本市の過年度の算定値についても新しい統計データに基づき遡って算定することとしました。

なお、本計画においては、温室効果ガスの削減目標として、「2023（平成 35）年度までに 1990 年（平成 2）年度比 25%以上の削減」を掲げており、基準年度である 1990（平成 2）年度の温室効果ガス排出量 92.1 万 t-CO₂ を、今後、新算定値として算出した 93.4 万 t-CO₂ に置き換えて示すこととします。

第3章 宇治市地球温暖化対策推進パートナーシップ会議

宇治市では、宇治市地球温暖化対策地域推進計画を市民、事業者、宇治市（行政）等の各主体の参加・協働により推進するため、平成 21 年 3 月 8 日に宇治市地球温暖化対策推進パートナーシップ会議（愛称：eco ット宇治）を設立しました。

同会議では 6 つのグループと実行委員会を設置し、宇治市地球温暖化対策地域推進計画の具体的な取り組みについて協議し、その企画・実施を行っています。

○個人会員数 37 名 ○団体会員数 17 団体

○グループ一覧

- ・ 広報グループ ・ 環境学習推進グループ ・ エコライフ推進グループ
- ・ みどりのまちづくり推進グループ ・ 再生可能エネルギー推進グループ
- ・ 森林保全グループ （平成 30 年 3 月 31 日現在）

表 2-3-1 平成 29 年度の主な活動内容

グループ	日	活動名	内容	参加者数
全体	5/25	平成 29 年度 総会	28 年度活動報告会計報告、会長及び監事選挙、29 年度活動計画案、会計予算案ほか	-
	5/25	eco ットカフェ第 1 回	広げる再エネの未来～これからの「再エネ」普及について（講師：木原浩貴氏）	-
	5/29 ～6/1	環境展	緑のカーテン相談所、家庭の省エネ相談所、手押しポンプ発電、ハーブティカフェ	290
	6/8	街頭啓発	環境月間の街頭啓発。宇治市と eco ットで協力し、啓発ティッシュ 800、エコスポンジ 200 を配付	-
	9/27	eco ットカフェ第 2 回	活動紹介。ワークショップ「eco ットカフェで取り上げたいテーマについて」。	-
	11/4	うー茶んフェスタに出展協力	自転車発電でエコと健康体験、生ごみダイエツト、ペットボトル温水器、ソーラークッカー、エコツクッカー、フードマイレージ、エコ川柳	50
	11/26	宇治環境フェスタ	「エコゴコロ できることからやってみよう」のテーマで啓発活動	844
	12/9	ともいきフェスティバルに出展協力	かえつこパザール宇治、eco ットボックス	100
	12/17	食べきりフェスタに出展協力	生ごみダイエツト、「ペットボトル温水器、ソーラークッカー、エコツクッカー、保温鍋」の啓発。紙芝居。クイズでエコ。塗り絵で遊ぼう。エコ川柳展示	80
	1/24	eco ットカフェ第 3 回（外部施設見学研修）	「ラ・コリーナ近江八幡」企業が取り組みエコ活動を学ぶ。 「小舟木エコ村（近江八幡 eco のまちづくり）」エコを中心とした松作りを学ぶ。	-

広報	4/1	『すすめ！eco ット宇治』31号発行	1000 部	-
	5/24	エコ企業取材	株式会社安全農産供給センター	-
	5/25	30 号発行記念増刊号配布	総会にて 30 号発行記念増刊号 400 部配布	-
	7/1	『すすめ！eco ット宇治』32号発行	1000 部	-
	8/22	エコ企業取材	篠田株式会社	-
	10/1	『すすめ！eco ット宇治』33号発行	1000 部	-
	11/7	エコ企業取材	協栄エコソリューション株式会社	-
	1/1	『すすめ！eco ット宇治』34号発行	1000 部	-
	2/28	エコ企業取材	株式会社ユーサイド	-
環境学習	7/29	夏休みこどもわくわくフェアに出展協力	かえっこバザール出展	88
	9/26	エコットクッキング	地産地消、使い切りをテーマとしたクッキング教室 講師:「使い捨て時代を考える会」	10
	12/11	生ごみダイエツ展示	生ごみダイエツ実証実験啓蒙展示。12/11～	-
	2/3	かえっこバザール	おもちゃの交換会	80
	2/6	エコットクッキング	地産、地消、食べきりをテーマとしたクッキング教室	20
エコライフ	4/9	家庭の省エネ相談所	家庭での省エネの取り組みや工夫をアドバイス	7
	4/17	家庭の省エネ相談所	家庭での省エネの取り組みや工夫をアドバイス	14
	5/15	家庭の省エネ相談所	家庭での省エネの取り組みや工夫をアドバイス	17
	5/21	こもれびのヤアヤアフェスタに出展協力	【家庭の省エネ相談所】家庭での省エネの取り組みや工夫をアドバイス	42
	6/15	家庭の省エネ相談所	家庭での省エネの取り組みや工夫をアドバイス	18
	7/18	家庭の省エネ相談所	家庭での省エネの取り組みや工夫をアドバイス	17
	8/5	たそがれサマーコンサートに出展協力	【家庭の省エネ相談所】家庭での省エネの取り組みや工夫をアドバイス	10
	8/17	家庭の省エネ相談所	家庭での省エネの取り組みや工夫をアドバイス	11
	8/29	家庭の省エネ相談所	家庭での省エネの取り組みや工夫をアドバイス	13
	9/15	家庭の省エネ相談所	家庭での省エネの取り組みや工夫をアドバイス	16
	10/8	緑化フェアに出展協力	【家庭の省エネ相談所】家庭での省エネの取り組みや工夫をアドバイス	21
	10/16	家庭の省エネ相談所	家庭での省エネの取り組みや工夫をアドバイス	16
	11/15	家庭の省エネ相談所	家庭での省エネの取り組みや工夫をアドバイス	15
	12/15	家庭の省エネ相談所	家庭での省エネの取り組みや工夫をアドバイス	13
	1/15	家庭の省エネ相談所	家庭での省エネの取り組みや工夫をアドバイス	11
	2/15	家庭の省エネ相談所	家庭での省エネの取り組みや工夫をアドバイス	9

	3/15	家庭の省エネ相談所	家庭での省エネの取り組みや工夫をアドバイス	13
みどり	4/22	みどりのカーテン講習会	講習「みどりのカーテンの作り方と省エネ効果」 講習+実演「苗の植付け実演と栽培のポイント」	35
	4/26	みどりのカーテン講習会	講習「みどりのカーテンの作り方と省エネ効果」 講習+実演「苗の植付け実演と栽培のポイント」	88
	5/13	みどりのカーテン講習会	講習「みどりのカーテンの作り方と省エネ効果」 講習+実演「苗の植付け実演と栽培のポイント」	35
	5/14	みどりのカーテン講習会	講習「みどりのカーテンの作り方と省エネ効果」 講習+実演「苗の植付け実演と栽培のポイント」	29
	5/16	みどりのカーテン講習会	講習「みどりのカーテンの作り方と省エネ効果」 講習+実演「苗の植付け実演と栽培のポイント」	27
	5/20	みどりのカーテン講習会	講習「みどりのカーテンの作り方と省エネ効果」 講習+実演「苗の植付け実演と栽培のポイント」	69
	5/25	南宇治中学の植え付け協力	1年生 2クラスへのゴーヤ植え付け指導	62
	7/28	夏休み子どもわくわくフェア に出展協力	みどりのカーテン温度測定とソーラーカー作り	30
	9/27	環境講座	講演テーマ「新たな社会の基盤、グリーンインフラ」	28
	2/3	まなびんぐに出展協力	ソーラーカー作り	100
森林	11/19	森林保全	どんぐりプロジェクト(どんぐりの実を蒔いてそれぞれ自宅で苗木に育てる。)	1
	12/17	森林保全	どんぐりプロジェクトの苗木を苗圃に仮植え	-
	3/4	森林保全	どんぐりプロジェクト(苗木の植栽)	-
	3/18	森林保全	どんぐりプロジェクト(苗木の植栽)	-
再エネ	8/26	第1回水車発電市民公開 講座	「再生可能エネルギーについて」 京都府地球温暖化センター 根岸哲生 様 「水車による水力発電の魅力」 伏見工業高校 足立善彦 様	41
	10/14	第2回水車発電市民公開 講座	作ろう！木製水車！	29
	10/21	水車プロジェクト	台風のため実験延期	-
	10/28	水車プロジェクト	実験は中止	-
	11/23	農林まつりに出展協力	ロケットストーブの展示、お湯を沸かしお茶煎れに用いる	-
子ども環境 学習	8/29	岡屋小学校PTA主催講演 会	岡屋小学校PTA主催講演会「ちよいeco体験家族に伝えてみませんか」クイズでエコ、自転車発電、他	220
おひさま	5/21	こもれびのヤァヤァフェスタ に出展協力	自転車発電でカラオケし、おひさまプロジェクトの啓発	-
	9/20	つくし保育園見学会	KGFの紹介で、なかよし保育園園長を案内	-
アクトパル eco体験	6/24	アクトパル宇治「畑体験」に 協力	ロケットストーブを使った地球温暖化防止のPR	30

	9/30	アクトパル宇治「畑体験」に協力	ロケットストーブとソーラークッカーを使った地球温暖化防止のPR	43
	12/10	アクトパル宇治ワイワイホリデーに協力	エコすごろく、エコかるた、動物しょうぎを使用して子供たちにエコを啓蒙	47
	1/8	アクトパル宇治ワイワイホリデーに協力	エコすごろく、エコかるた、動物しょうぎを使用して子供たちにエコを啓蒙	40
	2/12	アクトパル宇治ワイワイホリデー	エコすごろく、エコかるた、動物しょうぎを使用して子供たちにエコを啓蒙	30
事務局	9/6	懇話会	市民環境部幹部とecoット宇治 3 役とひざを交えて意見交換	-
	10/10	懇話会	KES環境機構の井田玉枝氏を囲んで情報交換	-

平成 29 年度 活動の様子



エコットクッキング教室



宇治環境フェスタ出展



宇治環境フェスタ出展



緑のカーテン講習会



うー茶んフェスタ出展



エコツアー

第4章 緑のカーテン推進事業

1 概要

緑のカーテンは、ゴーヤ等のつる性植物をカーテン状に設置することにより、夏の強い日差しを遮る他、植物の葉から水蒸気が発生する際に周囲の熱が奪われることにより室温の上昇を抑え、冷房の電力使用を削減することができます。宇治市では、平成20年度より、地球温暖化対策及びヒートアイランド対策の観点から、自ら率先して緑のカーテンに取り組むとともに、市民及び事業者に対する普及啓発を行っています。

2 事業内容

市民の目に触れることの多い公共施設、商店街等における緑のカーテンの設置を支援し、普及啓発を行う他、市内の個人宅や事業所での取り組みを推進するため、緑のカーテン講習会を開催しています。また、「緑のカーテン・緑の棚コンテスト」を開催し、優れた作品を顕彰することで、緑のカーテンのより一層の普及啓発を図っています。

(1) 平成29年度 取組施設数

◇公共施設：小学校4校、中学校5校、幼稚園4園、保育所7所、その他公共施設16箇所

(2) 平成29年度 講習会・植付け体験実施状況

◇参加者数：講習会283名（6回開催）

(3) 平成29年度 緑のカーテン・緑の棚コンテスト実施状況

◇応募作品 一般部門：20点（受賞作品5点）

事業所部門：5点（受賞作品2点）

(4) 平成29年度 実施状況（抜粋）

榎島消防分署



生涯学習センター



榎島小学校



コンテスト受賞作品



事業所部門



個人部門

第5章 家庭用雨水タンク設置事業費補助事業

宇治市では、平成 27 年度より雨水利用を通じた環境意識及び防災意識の向上を図るため、家庭雨水タンクを設置する方に対して設置費用の一部を補助する制度を創設しました。

表 2-5-1 平成 29 年度事業実績

補助対象者	・市内に所有または占有する住宅の敷地内に雨水タンクを設置した方 ・市内に住所を有する方 ・市税の滞納がない方
補助要件	・一般に市販されており、貯留容量が 80ℓ以上で密閉式のもの ・新たに購入し、設置したもの ・展示又は販売（住宅と一体的に販売する場合を含む。）のように供するために設置したものではないこと
補助金の額	購入費用の 4 分の 3（千円未満切捨て） 上限 45 千円
補助件数	35 件
補助金額	1,000 千円

第6章 電気自動車充電インフラ事業

宇治市では、次世代自動車である EV・PHV の普及促進を図るため、短時間で充電が可能な急速充電器を市庁舎北側 2 層式駐車場へ整備し、航続距離の短い EV（100～200 km）の利用者が安心して市内を走行できる環境を整備した。

●平成 29 年度の延べ利用台数 2,989 台、充電量 11,881.6kWh

●月平均利用台数 249 台（平均充電時間：24 分）

●年間 CO₂削減量 15,007t-CO₂

表 2-6-1 平成 29 年度利用状況

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	月平均
台数	172	214	218	239	403	348	226	219	235	271	224	220	2,989	249
時間(h)	62.80	68.24	65.48	65.85	70.58	53.82	78.57	76.61	79.82	96.60	83.13	75.07	876.57	73.06
充電量 (kWh)	863.2	1,123.0	1,023.5	1,113.4	1,113.7	811.4	1,058.5	1,030.1	822.9	999.8	950.6	971.5	11,881.6	9901.3

第7章 地球温暖化対策の啓発

1 宇治環境フェスタの開催

近年、地球温暖化等の環境問題についての関心は深まりつつありますが、実際の行動に結びつけることが難しいというのが現状です。

宇治市では、身近で楽しみながら実践できる環境に良い取組みを、より効果的に普及・啓発していくことを目的に、平成20年度から宇治環境フェスタを開催しています。

表 2-6-1 平成29年度の開催内容

テーマ	「エコゴコロ未来を想う親ゴコロ」
開催日	平成29年11月26日
会場	宇治市生涯学習センター、宇治市産業会館
協力	宇治市地球温暖化対策推進パートナーシップ会議（愛称：eco ット宇治）他
概要	◆くぼたまさとの工作ショウ ◆フリーマーケット ◆WE DO KYOTO!ブース ◆家庭の省エネ相談所 ◆かえっこバザール宇治 ◆クイズでエコ ◆環境講座 ◆生ごみダイエット ◆ソーラーカーを作ってレースをしよう！ ◆我が社のエコ紹介 ◆どんぐりプロジェクト ◆再生可能エネルギーを体験しよう！ ◆ワクワク手作りおもちゃ展 ◆スケルトンパッカー車の展示と実演 ◆白川の里山を遊ぼう ◆リサイクル工房 他
 フリーマーケット  ソーラーカーを作ってレースをしよう！  白川の里山を遊ぼう	

2 環境展

環境問題は、ごみや公害といった身近なものから、地球温暖化などの地球規模のものまで、私たちの生活を脅かす問題となっています。広く市民が環境の保全についての関心と理解を深める機会となるよう、6月の環境月間に環境に関する催しを行っています。

〈平成29年度の実績〉

開催日：平成29年5月29日～6月1日

会場：市庁舎1階 市民ギャラリー

入場数：297名

3 街頭啓発

6月の環境月間において、地域や家庭における地球温暖化防止活動の重要性について市民の皆さまの理解と協力が深まるよう、市内の主要駅にて街頭啓発を実施します。

〈平成29年度の実績〉

実施日：平成29年6月8日

実施場所：JR宇治駅、近鉄大久保駅の駅前

4 エコファミリー推進事業

我が国の二酸化炭素排出量の約22%は家庭から排出されており、近年、増加傾向にあります。

そこで宇治市では地球温暖化対策として、家庭からの二酸化炭素の排出量削減及び市民の環境に対する意識向上を目的とし、平成16年度よりエコファミリー推進事業を開始しました。平成25年度までは、家庭における環境家計簿の作成を推進し地球にやさしい行動を啓発する取組みを行っていましたが、平成26年度より事業内容を見直し、子どもを通じた家庭への啓発を図るため、小学生を対象に啓発物品の配付を行なっています。

〈平成29年度の実績〉

小学校1年生（1,590名）を対象に、身近な家庭で取り組める省エネ行動を掲載した「アニマルエコレンジーマグネット」を配付。

第8章 家庭向け自立型再生可能エネルギー導入事業費補助事業

宇治市では、平成 28 年度より、住宅におけるエネルギー自立化を促進し、地球温暖化防止を図ることを目的として、本市の区域内に住宅用太陽光発電及び蓄電設備を同時に設置する者に対し、設置費用の一部を補助する制度を創設しました。

表 2-8-1 平成 29 年度事業実績

補助対象者	・市内に自らが所有し、かつ、居住する戸建専用住宅（主に居住を目的とした独立した住宅（併設された店舗等の床面積が、総床面積の 2 分の 1 未満のものを含む。)) に、対象設備を同時に設置した個人又は市内に対象設備を設置した戸建専用住宅を、自ら居住する目的で取得した個人 ・過去に同補助事業を受けた者でないこと ・市税や上下水道料金の滞納がないこと ・暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 6 号に規定する暴力団員でないこと
補助対象事業	・対象設備を、同一年度内に同一の住居に新たに設置(新築時に併設する場合を含む。)する場合 ・対象設備付住居を新たに購入する場合 ・対象設備のうちいずれか一方がすでに設置された住居を購入する際、同一年度内に他方を新たに設置する場合
補助金の額	・住宅用の太陽光発電設備について、太陽電池モジュールの公称最大出力値 1 kW 当たり 10 千円を乗じて得た額（40 千円を超えるときは 40 千円） ・住宅用の蓄電設備について、蓄電容量に 1 kWh 当たり 60 千円を乗じて得た額（360 千円を超えるときは 360 千円） ・いずれも、設置費用の 1 / 2 が上限
補助件数	25 件
補助金額	8,918 千円